

3月8日(木)

危機管理セミナーの実施

近年、世界各地でテロや紛争等の武力衝突をはじめ、サイバー攻撃等の新たな脅威も発生するなど、社会や企業を取り巻くリスクが多様化する中で、いざ発生した場合に備えるべく、(株)インターリスク総研より講師を招いて標記セミナーを実施した。(参加者13社19名)

セミナーの中では、企業を取り巻くリスクの現状やリスクマネジメントをはじめ、リスクが発生した場合の企業に係る法的責任や対応等について、過去の実際の事例を踏まえながら学んだ。



04 飛翔会

研修会の実施

当会3月度事業として、「喫煙リスクと健診の必要性」と題した研修会を、阪和インテリジェント医療センターにおいて実施した。

今回の講師は肺がん分野において「ベストドクターズ」*を受賞されている名医である、楠洋子先生より、「タバコの罪と罰」との副題のもと、喫煙に伴う健康に与える影響やがん検診の有用性等について学ぶと共に、組合にて実施している「代表者健診事業」の実施機関であるPET検査の関連施設見学を行った。



*...米国のベストドクターズ社の認定制度で、毎年医師同士の相互評価によって選ばれる各分野の優秀な医師に与えられる名誉。国内では現在約6,500名(国内医師の約2.1%)のベストドクターズ認定医師がいる。

IT技術を通してお客様に新たな価値をご提供する
HBM株式会社 阪南ビジネスマシン
 URL <http://www.hbm-web.co.jp>

Office Solution Service & Support Design & Printing

販売・ネットワーク、システム構築・メンテナンス、プリントサービス
 本社:堺市中区深井北町3275番(泉北1号線沿い) TEL.072-277-0855(代)
 富田林支社/泉佐野支店/大阪支店/和歌山出張所

セキュリティから建物総合管理まで
安心・安全をトータルサポート

人・街・未来をまもる
東洋テック株式会社
<http://www.toyo-tec.co.jp/>

大阪南支社
 〒590-0953 大阪府堺市堺区大浜南町2-5-8
 TEL:072-221-0753



カミキリムシに
 ご注意を!

種名: クビアカツヤカミキリ
 分類: コウチュウ目カミキリムシ科
 被害樹種: サクラ・モモ・ウメなどのバラ科樹木
 体長: 2.8cm~3.7cm(成虫)
 特徴: 体全体が黒く光沢がある。
 頭部の下が赤く、突起がある。
 成虫はジャコウのような匂いを放つ。

外来生物の脅威:

昨年夏、組合会館敷地内において外来種「クビアカツヤカミキリ」が大発生し、100匹近い数が発見されました。遡ること3年前、組合会館の桜の木の本が、まだ新緑の時期なのに葉が茶色く枯れてしまいました。

その際に成虫及び幼虫の痕跡が発見されましたが、当時は情報が無く、国産のカミキリムシと同等の対処での防除及び栄養剤等により樹勢回復を試みましたが、

しかし、時すでに遅しで、当時に産み付けられた幼虫が桜の木を食い荒らした後に二斉に巣立ち、3本の桜の木が伐採される結果となっていました。

現在の体制

現在は各地で被害が報告されたことにより、特定外来生物へ指定され、情報も多くなり、環境省・農林水産省・大阪府立環境農林水産総合研究所・堺市などにより桜を守る体制は整いつつあり、対策法についても研究が進められています。



対策法について

成虫: 6~8月に活動、見つけ次第捕殺。
 また成虫活動前の4月~5月に桜へ防風ネット(目合い4mm程度)を巻き付けることで成虫の拡散および産卵を妨害し、さらなる被害の拡大を防止する。

幼虫: 4~10月に活動、幼虫が樹木内を食い荒らしている場合、排出孔という穴より木屑と糞の混合物であるフラスが出てくるため、フラスを除き、その穴に針金等を差し込み刺殺するか、農薬を注入し殺虫を行う。



現在の桜の様子

カミキリムシに食い荒らされた結果、枯死してしまい、伐採となった組合会館敷地内の3本の桜の跡地へ、若木の桜の植樹を実施しました。
 また満開の桜を見られるように、過去の教訓を生かし、残った桜の木と共に守っていきたいと思っています。

クビアカツヤカミキリの情報の詳細につきましては、下記の地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所がとりまとめた「クビアカツヤカミキリ被害対策の手引書(暫定版)」をご参考ください

http://www.kannosuiken-osaka.or.jp/portal_info/doc/2018020500033/